**令和６年度**

**私立学校初任者研修中国・四国地区研修会事前レポートについて**

一般財団法人日本私学教育研究所

私立学校初任者研修中国・四国地区研修会運営委員会

今回の初任者研修会は、講義①「プレ22世紀型教育に向けて時代を動かすレバレッジポイント」、講義②「神山まるごと高専の挑戦」、講義③「情報活用能力を育む指導」を踏まえて、それぞれグループ討議を行います。

そこでグループ討議の資料とするために、参加者は以下の要領で「事前レポート」を作成し、提出して下さい。提出されたレポートは、そのまま印刷・製本してグループ討議の資料として用いるので、以下の指示をよく読んで作成して下さい。

**【事前レポートの作成及び提出方法】**

提出するレポートは、3ページ目の指定用紙のフォーマット（WORD）に直接入力して提出して下さい。

１．最上段の枠内には、指定された事項を必ず記載して下さい。

２．後記の３つの《事前レポート課題》について、合わせて1ページに収まるよう工夫して下さい。

３．入力枠内に指定の明朝体・10.5Pで入力して下さい。

４．提出されたレポートは、そのままグループ討議の資料として印刷・製本するので、作成の際には書式を変更しないで下さい。

５．レポート完成後は、記入した指定用紙以外の1～2ページ（本ページと次ページを削除し、ファイル名を「初任研事前レポート(県名・氏名)」で保存して下さい。

６．作成したレポートは、所属学校長の承認を得たうえで、**6月26日(水)の参加申込締切日までに一般財団法人日本私学教育研究所宛のメールに添付して送信**して下さい。（メールアドレス：kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp）

送信の際は、「メール件名」に「初任研事前レポート(県名・氏名)」を必ず明示して下さい。

**【レポート課題・内容】**

|  |
| --- |
| **グループ討議Ⅰ　講義③「情報活用能力を育む指導」の事前レポート** |

|  |
| --- |
| **《講師》泰山　裕（中京大学教養教育研究院　教授）** |

|  |
| --- |
| **《事前レポート課題１（グループ討議Ⅰ用）》****「これからの社会で子供達に求められる情報活用能力とは？」**GIGAスクール構想により「1人1台端末」の整備が進んでいる。今後も社会のみならず学校を含めた全体でデジタル社会が加速していく。そのような世の中において、これから子供達に求められる能力は何か。自校でのICT等の活用状況を記載し、その中で有効と考えていること、困っていることを記入して下さい。ICT導入が進んでいない場合は、導入に関しての悩み等を記入して下さい。 |

|  |
| --- |
| **グループ討議Ⅱ　講義①「プレ22世紀型教育に向けて時代を動かすレバレッジポイント」、****講義②「神山まるごと高専の挑戦」の事前レポート** |

|  |
| --- |
| **《講師》平方　邦行（一般財団法人日本私学教育研究所　所長）****《講師》松坂　孝紀（神山まるごと高等専門学校　事務局長）** |

|  |
| --- |
| **《事前レポート課題２（グループ討議Ⅱ用）》****「主体的・対話的で深い学びとは？」「創造性をいかに育むか？」**新学習指導要領においては、主体的、対話的、深い学びを行うために「探究」を付した科目が多く設置され、さらに各教科の目標には、従来ほとんど記載されなかった「創造」という言葉が取り上げられている。自校での主体的、対話的で深い学びの実践を記載し、その中で有効と考えている事例や困っていることを記入して下さい。また実践の中で創造性を育んでいると考えている内容があれば記入して下さい。 |

|  |
| --- |
| **グループ討議Ⅲ　講義①・②・③、グループ討議Ⅰ･Ⅱを通しての協議の事前レポート** |

|  |
| --- |
| **《事前レポート課題３（グループ討議Ⅲ用）》****「建学の精神と私学の教員として自分が目指すもの」**それぞれの学校の建学の精神、教育目標を明記した上で、今、それぞれの学校には何が求められているか。そのために自分自身は、これからどのような教師を目指し、どのように生徒を導いていくかについて、記入して下さい。 |

**提出期限　令和６年６月２６日（水）必着　参加申込締切と同日**

**提出先 一般財団法人日本私学教育研究所　初任者研修係（****kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp****）**

**令和６年度私立学校初任者研修中国・四国地区研修会　事前レポート**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 県名 | 学校名 | 参加者氏名（ふりがな） | ※記入不要 |
|  |  | （　　　　　　） |  |
| 教　科 | 校務分掌 | 担当(担任)学年 | 担当部活動 |
|  | 科 |  |  | 年 |  |

**講義③「情報活用能力を育む指導」**

|  |
| --- |
| 1. *「日頃ICT機器をどのように活用していますか？またどんなメリットやデメリットがありますか？」*
 |

**講義①「プレ22世紀型教育に向けて時代を動かすレバレッジポイント」**

**講義②「神山まるごと高専の挑戦」～人口5000人の町から未来を変える～**

|  |
| --- |
| 1. *「主体的・対話的で深い学びをめざして日頃どんな工夫をしていますか？」*

*また「創造性を育むために何か工夫していることはありますか？」* |

**講義①、②、③およびグループ討議Ⅰ、Ⅱを通して**

|  |
| --- |
| *建学の精神、教育目標：*1. *「私学の教員として日頃どのようなことを心がけていますか？」*
 |